

NPO法人丹波漆

漆掻きの技術を伝え

京都府内唯一の国産漆を守る

～福知山市夜久野町で採れる漆を「丹波漆」と言います～

漆(うるし)を知っていますか？

- 神社仏閣など建造物(写真:首里城)
- 食事に使われる漆器



日本文化を代表する塗料

ウルシという木から採れる樹液が塗料となる



漆を採る仕事 「漆掻き」

- ・京都府内では福知山市夜久野町で**3人**
全国でも60人程度
- ・需要の98%が中国産漆を使用
- ・文化庁が2015年度から国宝や重要文化財の建造物を修繕する際、原則として国産漆を使用することを通知
- ・現在でも日本にとって大事な自然塗料
- ・漆を採るための漆の木が足りない
(漆が採れるまで10年かかる)
- ・ウルシの木を植え、育てることも仕事





活動を通じて支援や協力者を増やす



- 漆苗づくり
- 植栽地の管理
- 漆掻き技術の伝承
- 植樹祭うえるかむまつり
- 地元小学生の漆掻き体験

漆を通じて地域貢献につなげていく



ご清聴ありがとうございました

NPO法人丹波漆

ウェブサイト:tanbaurushi.org facebookページ:facebook.com/tanbaurushi

YouTube:「丹波の漆かき」～いまに伝えられる漆かきの技術～